

二午前修繕ニ付スルハ其ノ準備ヲ済ムルニ及ビテ
三本日大詔無事ニテ通ル

九八五銃台 二五九六五銃台 九八五銃台 四四四銃台 八八八銃台 四四四銃台

中隊長以下 一五六名

現在員

十月五日 不曜日

氣象 晴 天

位置 名護方面中學校

命令 佐作命分マシテ

- 一 已隊ハ別紙計畫ニ依リ作戰任務ヲ母貝邊セントス
- 二 各隊ハ已隊ノ指揮ヲ能ク把握シ別紙計畫ニ基キ速ニ戰
陣準備ヲ完成スルニシ
- 三 砲臺官野砲寺喜迎野砲各分連隊ハ十月七日前任者ト
交代整警備 念心ヲ強化スルニシ

四 余ハ名護中學校ニ在リ

國頭地區隊長 佐々木大尉

佐作命分マシテ其ノ中隊ノ任務

ハ任務 主力ヲ以テ名護北方高地ヲ堅固ニ守備シ一部ヲ
幸喜官野砲ニ分遣シ海岸ヲ監視ス

二 行動概要

ハ中隊主力ハ名護北側高地及名護附近ノ要所ニ堅固ニ
陣地ヲ構築シ名護要地ヲ確保ス殊ニ對戰車防禦
ニ注意スルニシ

四 小隊長ノ指揮スル約二六分隊ヲ官野砲ニ又下官以下
約二〇名ヲ幸喜ニ分遣シ前哨ノ要領ニ守ルニシ
序ヲ監視シ其ノ抵抗線ヲ名護ニ通スル主要道
路ノ隘路ニ設備シ名護要地ノ前進陣地ヲ多クシ

今日命

四等功牌
三日前除

陸軍上等兵 新垣新幸

右軍鳩取板兵ヲ命ス
依テ十月廿七日書命令ヲ本部ニ送テ勤務スヘシ

二 明日以上番内務衛兵ヲ若度隊ヨリ移團衛兵並ニ禪葉隊
衛兵及糧秣衛兵ヲ該中隊ヨリ移出シ爾後若度隊隊兵
隊ニ於テ交シニ服務スヘシ

行軍 一 中隊ハ四三〇分全員起立シ〇六〇分箱峯曹棚ヲ
名護ニ向ヒ前進ス

二 〇九〇分名護ヲ三十字校ニ到着部隊長及大隊長ヲ訓示ス
該營者、座車ニ依リ合宿ス

三 午後陸軍ノ整備準備ス

四 部隊中勤務隊隊長本口中隊ニ復帰ス

五 本日地獄ノ道、兵器ヲ店鋪ス

九九分短小銃七、重柳照準具三、重柳筒口保護器一、スリ上機口全
一、重柳筒口保護器一、スリ上機口全

現在 中隊員以下一六七名

十月廿日 土曜 日

氣象 晴 天

位置 名護蘭民中学校

命令 日命

一 週番司令 陸軍中尉 岩辰勝喜

二 右頭書、身、車、迴、手、馬、勤務ニ服務スヘシ
陸軍准曹 岩下喜一

日 上等兵 川島 実

日 上等兵 吉里 熊造

日 一等兵 永友 南

日 一等兵 片部 重丸

右十八日以下降、炊事勤務ニ服務スヘシ

中隊命令

陸軍少尉村辰 章 謹

右者前因中隊令違不在同兵岩崩及築城保ヲ交
代服務スヘシ

會報

一十月三日 會報ヲ改正ス

十月十日一三〇〇名 年更時國武學放部隊本部ニ

於テ實施スルニ付貴國籍者モレナシ 考案セヨシ

二隊本部ハ十月八日〇八〇名ヲ護也 翌年更時ニ移轉ス

行事 一 中隊ノ全員以テ中隊及國民學校中間ノ待避場外

無キヨリス

二 月宿衛兵以下隊曹以下一〇名

現在員

中隊長以下一六〇名

十月七日

氣象

晴 天

位置

命令

右作命令ノ三号

一 前因中隊ノ部下少隊ノ約半下ニ官外ニ十四名在

宜野座ニ至リ該良沿岸海上監視並ニ道路ノ確保

ニ任スヘシ

二 中村軍曹ノ部下分隊 並ニ隊分隊ヲ併セ指揮

ヲ兼テ兼テ兼テ分遣隊トテ該地ノ警備ニ任スヘシ

三 警備要領ノ前哨勤務ニ準シ沿岸海上監視ヲ

嚴ニ道路ノ確保ニ任スヘシ

四 各分遣隊ハ十月八日〇八〇名現在地ヲ出發任地ニ

至リテ中隊ト交代服務スヘシ

中島命令

陸軍少将 杉原重徳

同 任長 杉原 頼

同 上野兵 富山 幸次

右者来週之末勤務之服務スヘシ

行事 一 勤務ヲ除ク外壕掘リ作業ヲナス

勤務 一 旅團衛兵、田代連中以下六名

彈藥班衛兵、久保田兵長以下四名

糧秣班衛兵、比嘉兵長以下四名

衛生 一 診断患者 付兵休 急病者應助上等兵カ副官

現在兵 中隊長以下 一六一名

十月八日 日曜日

天 晴

位置 命令 佐作 命 才 八 号

名ヲ護才三才学校

一、マリアナ方面敵機部隊全龍巻ノ公營下アリ十月

八日一〇、〇〇一両号戦闘機ヲ下令セラル

二、各分遣隊ノ海上及び対空監視ヲ嚴ニスルト共ニ対

空母連隊部隊ヲ戦闘用配置ニ就カスヘシ

三、才中隊長ノ部下一々ノ隊ヲ連ニ名護西北方面高

地ニ出ニ対空射撃ヲ任セシムヘシ

四、才中隊長ノ部下一々ノ隊ヲ連ニ名護西北方面高

地ニ出ニ対空射撃ヲ任セシムヘシ

二任セシムヘシ

五、爾余ノ部隊ノ人馬ノ我カ取備及兵力ヲ秘匿

スヘシ

若作 命 才 四 号

一、長及重砲、八九式輕機、履帶履、履帶履、履帶履 (831 822 601) 各機

勤務一、旅團衛兵 長及重砲以下六名

糧秣衛兵 宇部重砲以下四名

彈藥衛兵 尾上重砲以下四名

中隊長以下 一名

理直

十月十日 火曜日

氣象 晴 天

位置 名護方面中隊夜

命令 佐作 命 才九号

一、國頭地區隊長

十月十日 〇七〇

一、各隊、防室、防火群、防火舎及び兵器、岩材、

防護二任、殘余、人員、所定、防室、壕、在、在、

疎機、ス、ハ、

二、余、八、名、護、國、民、日、校、防、室、壕、在、在、

國頭地區隊長 佐及大 示

佐作 命 才十一号

國頭地區隊命令

十月十日 一〇〇

一、各隊、及、自、備、上、現、狀、之、建、造、上、及、上、空、之、警、戒、に、對、し、

式、ヲ、嚴、シ、ス、

二、地區、隊、人、本、夜、半、ヲ、利、用、シ、彈、藥、及、糧、秣、ヲ、分、散、

彈、藥、ヲ、貯、藏、セ、シ、ト、ス、

三、地區、隊、本、部、用、彈、藥、糧、秣、及、豫、備、彈、藥、糧、秣、

ハ、南、之、城、東、北、側、ニ、移、動、ス、

四、各、隊、ハ、豫、備、ヲ、指、示、シ、テ、(才、九、号) 機、關、機、一、名、

ヲ、護、西、北、方、高、地、帯、(才、十、号) 機、關、機、一、名、

五、機、關、機、中、隊、(才、十、号) 八、南、之、城、東、北、方、防、室、

位、置、ニ、移、動、ス、

三、余、名護國民学校防屋壕内に在り

國頭旭也隊長 佐々木大尉

山本命令第四号

三七、三、
三中队

一、我隊が敵の激務を襲撃せしむる時、射撃開始

ノ敵は本形ニアルハニ

二、指揮班及び才三ノ隊ハ才三平学校を避境ニ位置シ

副命アルニ待機スルニ

三、才高連曹ハ大隊本部有火取止トナリ、才三平ヲ

指揮シ、才三中ノ定位置ニ位置シ待機スルニ

四、長友連曹ハ中隊有火取止トナリ、才四ヲ指揮シ

才中學校舎後ニ待機スルニ

岩作命令才五号

一七、〇、〇

一、村尾ノ隊ハ現状ノ儘上座ニ射撃監視ヲ嚴

ニスルニ

二、中隊ハ本夜半ヲ利用シ、彈薬及糧秣ヲ移動集積

積セントス

三、才高連曹ハ隊ヲ指揮スル位置ニ糧秣ヲ速ニ

移動スルニ

四、長友連曹ハ彈薬ヲ糧秣ト同集積所ニ移

動スルニ

五、指揮班及び才三ノ隊ハ長友才高兩連曹ノ指示

ヲ受テ全カヲ奉ケテ彈薬及糧秣運搬ニ

任スルニ

行事 一、中隊長ハ通番勤務中ニシテ、三七、〇、敵機來襲

ト判断セルヤ、中隊全員ヲ射撃トシテ逃避セシム

三七、三五、隊ヲ待機セル大隊本部、有火班

下上第一、二、六、三、中隊ニ位置セシム

中隊有火班、長友連曹以下四名ヲ、才中學校